



## (1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### ① 合目的性・公平性・効果性

- ・入浴施設では、高齢者の利用が多い一方で、若者等の利用が少なく利用者層に偏りがみられるが、設置目的である市民の健康増進と福利厚生を図り、交流の拠点施設としての役割は果たされている。また、物産コーナーなどが設置され、地域の魅力を発信できる施設となっており、施設設置の効果は発揮されている。

## (2)業務内容

### ① 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

- ・地域でのイベントに対して、無料入浴券及び食事券の提供や本社で作成しているフリーペーパーでの施設紹介を行うなど、利用促進を図っている。
- ・グラウンドゴルフ大会の開催や周辺地域で開催されるグラウンドゴルフ大会への協賛など、利用者の定期的な利用を促進するための事業や地域貢献活動を行っている。

### ② 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

- ・運営体制として、日々の業務に、責任者（館長もしくは副館長）1名、フロント2～3名、清掃4名（客室1名・施設1名・浴室2名）、レストラン2名（料理長含む）、夜間警備1名を配置している。毎朝、現場責任者を含めミーティングを行い、職員間の連携を深めるなど、施設の円滑な運営がなされている。
- ・トラブルや事故時の対応、危機管理等、普段から情報伝達手段の充実を図り報連相の徹底に努めており、危機管理やリスクマネジメントに対する責任と役割に応じた運営がなされている。

### ③ 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

- ・施設内の事務所で、毎月の出納帳の管理、鹿屋市への月次報告、収支内訳書の作成等を行っており、領収書などの証拠書類も適正に処理され保管されている。

### ④ 安全性（安全管理・緊急時等の対応）

- ・組織体制や緊急時連絡網等を作成し、緊急時の対応・安全管理を行っている。
- ・災害訓練の実施・消防計画書の作成等を行うとともに、避難訓練を年2回実施するなど災害時の対応に備えている。
- ・日々の塩素や温度管理、測定を確実にし、安全管理に努めている。
- ・新型コロナウイルス感染対策として、空気清浄機の設置や徹底した消毒作業に努めるとともに、マスクを着用していない利用者への無償配布などの取組を行っている。

### ⑤ 社会性（環境等への配慮）

- ・木質チップボイラーを主熱源、重油ボイラーを補助熱源として運用させることで、二酸化炭素排出量を削減するとともに、本市の地域資源である森林の有効活用に努めている。
- ・会社独自で設備調査や季節ごとにボイラーの出力や運転時間をこまめに調整するなど、燃費効率の改善に努め省エネに取り組んでいる。

<b>(3)事業収支</b>
① 経済性
<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月、部門ごとの収支を確認し、運営体制の見直しに努めている。</li><li>・新型コロナによる大幅な収入の減少に対して、人件費や光熱水費など歳出経費の削減や利用者の確保に努力しているが、大幅な赤字となっている。</li></ul>
<b>(4)団体の経営状態</b>
① 経営の健全性
<ul style="list-style-type: none"><li>・本社は、主にイベントやフリーペーパーの事業を営んでおり、新型コロナの影響を受けている。</li></ul>

## 施 設 概 要 調 書

## 1 施設の概要

施設名	鹿屋市交流センター「湯遊ランドあいら」	所 管 課：商工振興課	
所在地	鹿屋市吾平町麓2973番地	設置年月日：平成10年12月	
設置目的	市民の健康増進と福利厚生を図り併せて交流の拠点となり、市の活性化・定住促進に資する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	鹿屋市交流センター「湯遊ランドあいら」条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	20,110㎡
		延床面積	2,812㎡
	事業概要	《有料》 浴場・研修宿泊施設・会議室・屋外スポーツ施設（照明） 《無料》 ロビー・くつろぎの間 (1) 交流センターの使用許可等に関する業務 (2) 交流センターの維持管理に関する業務	

## 2 経営分析評価指標

① 事業収支	△22,748千円	④外部委託費比率	5.0%
②利用料金比率	60.8%	⑤利用者あたり管理運営コスト	676.1円/人
③人件費比率	40.3%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	33.0円/人

※ 少数点第2位四捨五入

## 3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数	341日（休館2回/月）	324日
開館時間	7:00～22:00	7:00～22:00
事業開催	年6回～	年6回

## 4 利用実績

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）	
施設利用 人数	浴 場	—	118,899人
	宿 泊	—	2,564人
	会 議 室	—	603人
	屋外施設	—	4,999人
	計	—	127,065人
相談件数	—	—	
講座参加者数	—	—	
合 計	—	127,065人	

## 5 事業収支

(単位：千円) (税込)

項目		実施計画 (事業計画書より)	実施内容 (実績)
利用料金	入浴料	31,680	25,861
	宿泊料		11,618
	会議室	27,500	157
	屋外施設		740
	小計	59,180	38,376
その他収入	物産品販売		8,657
	自動販売機	50,300	1,022
	レストラン収入		8,290
	雑収入		2,623
	指定管理料	4,191	4,191
	小計	54,491	24,783
収入計 (A)		113,671	63,159
人件費		47,960	34,620
光熱水費		13,728	12,495
修繕料		1,100	1,042
管理費		38,962	31,213
委託料		5,247	4,288
公租公課		33	669
その他		1,650	1,580
支出計 (B)		108,680	85,907
収支 (A) - (B)		4,991	△22,748

## 指定管理者自己評価表

令和 4 年 6 月 1 0 日

指定管理者 I H U 株式会社施設名 湯遊ランドあいら

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・②・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・②・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・②・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・②・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・②・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	③・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	③・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	③・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	③・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	③・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・②・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・②・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	③・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・①
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・①
総合評価 (所感)	<p>昨年に続きコロナ禍での影響もあり、イベント自粛及び急遽キャンセル等々昨年以上に地域の感染者増が影響する1年でした。施設としてお客様への感染予防告知声掛けを行いスタッフの皆様への注意喚起を行い感染者も出ずに運営することができました。営業的にはスポーツ大会、合宿の中止、キャンセルが出て大きな痛手を受けましたが小規模な団体等受け入れを行い、少しずつでは御座いますが客数にも伸びがみられました。又経費面に於きましても経済状況の厳しい中電気使用量等意識して節約に努め若干では御座いますが節約できたと思えます。</p>	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通した指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。